【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【公表番号】特表2016-529576(P2016-529576A)
【公表日】平成28年9月23日(2016.9.23)
【年通号数】公開・登録公報2016-056
【出願番号】特願2016-514526(P2016-514526)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　20/18　(2012.01)
Ｇ０６Ｑ　20/06　(2012.01)
Ｇ０６Ｑ　20/32　(2012.01)
Ｇ０６Ｑ　20/34　(2012.01)
Ｇ０７Ｆ　13/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ　20/18
Ｇ０６Ｑ　20/06
Ｇ０６Ｑ　20/32
Ｇ０６Ｑ　20/34　３８０
Ｇ０７Ｆ　13/10　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成29年5月22日(2017.5.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
消費者に対する飲料サービス用のシステムであって、
消費者からの支払金を受領し、ユーザープロファイルと引換えに、前記支払金をカップ単位の飲料のためのクレジットとしてロードするための設備であって、該設備は、ユーザープロファイルとプロファイルクレジットを管理する電子プラットフォームに接続され、消費者は、前記ユーザープロファイルにリンクされたＮＦＣデバイスを有する、設備と、
コンピュータプロセッサに接続されたアクチュエータを有するカップ充填ノズルを伴う少なくとも１つのカップ充填ステーションを含む飲料送出機であって、前記コンピュータプロセッサは、前記飲料送出機の直近に具備された少なくとも１つの読取り機を含むプロファイルクレジット受領回路に接続され、前記コンピュータプロセッサは同様に電子プラットフォームに接続されている、飲料送出機と、
を含み、
ａ）カップクレジットによる商品交換要求を少なくとも１つのクレジット受領読取り機に伝送した時点で、電子的に検出可能な一意的識別タグをそれぞれ有する複数のカップの各々の中に、１カップ単位の飲料を送出し、
ｂ）特定のユーザープロファイルにリンクされたＮＦＣデバイスと少なくとも１つのカップ装着型識別タグとの間の許可インタラクションを認識して、カップクレジットによる商品交換要求を処理する前に少なくとも１個のカップが１飲料単位を受領する許可をもたらし、
ｃ）許可された１飲料単位の送出時点でユーザープロファイルから相当する数のクレジットを差し引く、

ようにプログラミングされているシステムにおいて、
カップクレジットによる商品交換要求は、プロファイルクレジット受領回路を介してプロセッサに対し、そのプロファイルと引換えにロードされるクレジットを商品交換する許可を受けたタグを有するカップを提示することを有し、
許可インタラクションが、ＮＦＣデバイスによって実行されたクレジット転送命令として開始される、
ことを特徴とするシステム。
【請求項２】
許可インタラクションが何れか特定のカップ装着型タグとの間で行なわれ得る前に、特定のユーザープロファイルに対し少なくとも１個のカップの識別タグをリンクすることを含む、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
全く異なるタグを有する複数のカップが、単一のユーザープロファイルに対しリンク可能である、請求項２に記載のシステム。
【請求項４】
カップクレジットによる商品交換要求が、カップ装着型タグから少なくとも１つの読取り機へのデータ転送によってもたらされ、クレジット転送命令が、ＮＦＣデバイスからのデータ転送によりもたらされる、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
許可インタラクションが、カップ装着型タグを通してＮＦＣデバイスからそしてクレジット受領回路までの直列通信を通して行なわれ、
ＮＦＣデバイスとカップ装着型タグとの間の第１のインタラクションが、クレジット転送命令を提供し、
カップ装着型タグとクレジット受領読取り機との間の第２のインタラクションがカップクレジットによる商品交換要求を提供する、請求項４に記載のシステム。
【請求項６】
カップ装着型タグがＮＦＣ可読回路、好ましくはＮＦＣチップを含み、ＮＦＣデバイスでカップをタップすることによって第１のインタラクションが行なわれて、少なくとも１つのクレジットをカップＮＦＣ可読回路に転送する、請求項５に記載のシステム。
【請求項７】
許可インタラクションが並列通信を通して行なわれ、少なくとも１つのクレジット受領読取り機が第１の読取り機と第２の読取り機を含み、
カップ装着型タグと第１の読取り機との間で行なわれる第１の通信が、カップクレジットによる商品交換要求を提供し、
ＮＦＣデバイスと第２の読取り機との間で行なわれる第２の通信が、クレジット転送命令を提供する、請求項４に記載のシステム。
【請求項８】
飲料送出機の少なくとも１つのカップ充填ステーションが、第１の読取り機としての電子タグ読取り機と第２の読取り機としてのＮＦＣデバイス質問機とを含み、両方の読取り機が共にクレジット受領回路を介してコンピュータプロセッサに接続されており、ユーザープロファイルおよびユーザープロファイルにリンクされたカップ装着型タグを表わすＮＦＣデバイスが、このユーザープロファイルに一意的でかつ飲料送出機のクレジット受領回路を通して整合されるべき所定のパラメータの組合せを提供している、請求項７に記載のシステム。
【請求項９】
支払金の前記設備がオンラインで提供され、ユーザープロファイルを通してアクセスされる請求項１に記載のシステム。
【請求項１０】
飲料送出機が、各々１個のカップを収容するように構成され、カップの底面充填のための充填ノズルで複数のカップを独立して充填することができるようになっている複数の充

填ステーションを含み、前記カップは前記ノズルが進入する底面充填バルブを有する請求項１に記載のシステム。
【請求項１１】
カップが、作動的に上方の端部から延在する内側ソケットと別のカップのハンドルソケットに対する相補的嵌合として提供される作動的に下方の端部からの外側スピゴットとを含む、積重ね可能なハンドルを有し、前記識別タグが前記ハンドルの作動的な下方の端部にある端壁または下方の端部に隣接する端壁にしっかりと固定されている、請求項１に記載のシステム。
【請求項１２】
飲料送出機の各充填ステーションが、カップの底面端部を収容し、ドッキングしたカップの自動充填をシステムが行なうように構成されたドックを含み、前記システムは、カップクレジットによる商品交換要求が受領され、許可インタラクションが認識された時点で注文を処理する、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１３】
カップの再利用は限定的なものであり、飲料ディスペンサのプロセッサが、そのタグによって識別される個別のカップの使用を計数し、既定の使用回数の後、交換が必要である旨を示す信号をカップの提示時点で提供し、
前記プロセッサは、既定の使用回数の後、ドッキングしたカップの充填を保留し、飲料ディスペンサのオペレータに対し前記ドックからの前記カップの除去および新規タグを伴う交換用カップの挿入のための信号を発出し、
前記プロセッサは、前記ユーザープロファイルに前記交換用カップの新規タグを自動的にリンクすることによって前記ユーザープロファイルを更新し、交換されたカップの前記タグを前記ユーザープロファイルから無効にする、請求項１に記載のシステム。
【請求項１４】
ＮＦＣデバイスが、ＮＦＣ対応携帯電話又はＮＦＣチップを伴うカードとして提供される、請求項１に記載のシステム。
【請求項１５】
消費者モバイル通信デバイスが、ユーザープロファイルにアクセスするためのインタフェースを提供し、インタフェースが、所定の数のカップ単位のための飲料注文オプションを提供し、前記インタフェース上のオプションにより選択される通りの補充に必要とされるカップ単位数に関する注文情報が、前記ユーザープロファイルにリンクされたタグを有するドッキングされたカップの充填のために前記プロセッサに伝送され、ユーザープロファイルインタフェースが、消費者からの支払金を受領し前記ユーザープロファイルと引換えにこの支払金をロードするための設備を提供する、請求項１に記載のシステム。